

もりたっ子

R7毛里田小学校だより
第11号
令和7年12月23日発行



2学期、ありがとうございました。



1年で一番長い2学期が終わります。行事の多い2学期、保護者の皆様には、校外学習や運動会など、様々な機会で大変お世話になりました。本校の教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、子どもたちもこの2学期を経て、一回りも二回りも成長したように感じます。運動会で見えてくれた一生懸命な姿、笑顔あふれる姿、校外学習で公共のマナーを考えて行動する姿。日々の学校生活でも、目標に向かって努力する様子や、大きな声でいさつをする様子、下の学年の面倒を見る様子、友達に優しい言葉をかける様子など、微笑ましくも誇らしいもりたっ子をたくさん見ることが出来ました。

冬休みはご家族で過ごせる時間も多いと思います。お掃除、お料理、お出かけ…お子さんと一緒に過ごす時間を楽しみながら、子どもたちの3学期の「やる気」を育ててあげてください。

かなしい顔にさせるより 笑顔がふえたらしいよね～人権集会 12/9～

12月10日は「世界人権デー」と定められています。そして、日本では人権デーを最終日とする一週間を人権週間としています。学校でも11/25～12/5を人権週間として、人権を考える活動を行いました。12/9の集会では、各学年の取り組みや標語の発表がありました。

1年生の取り組みは「ハッピーの花束をつくろう」、2年生は「ありがとうの木をつくろう」、3年生は「花さき山を花いっぱいに咲かせよう」、4～6年生は「人権標語でいじめのない毛里田小学校をつくろう」として、標語づくりに取り組みました。



「人権」を考える…大人でも難しいテーマです。いじめや虐待、不当な差別や偏見、最近はインターネットを介した人権侵害も深刻化しています。子どもたちには、「まわりの人にどんな言葉をかけたらいいか、どんな態度で接したら相手の人が気持ちいいか、それを考えることができる人が人権を守れる人です。」と話しました。

「かなしい顔にさせるより 笑顔がふえたらしいよね」…毛里田小の人権テーマです。自分の笑顔、周りの人の笑顔が増えるように、考えていきたいと思います。



人権標語代表作品

- 4年「ふやそよ ちくちく言葉より ふわふわ言葉」
- 5年「学校を 笑顔で満たす もりたっ子」
- 6年「人の個性にとらわれないで、自分の個性を信じよう」

2学期ギャラリー～みんな、がんばったね！～



もりたっ子の様子は、毛里田小HPでも紹介しています！ぜひご覧ください。

冬休み！楽しく安全に過ごすために

明日から、土日も入れて2週間の冬休みです。短いけれど、大人にとってはちょっと忙しい2週間、子どもたちにとってはちょっと心がゆるむ2週間です。服装、髪の色、メイク、アクセサリーなど、「学校が休みだから…」と気持ちがゆるんで、遊んでみたくなる子もいるかもしれませんし、そんな自分をSNSに投稿したくなる子もいるかもしれません。

ちょっとしたことで、他の人から目をつけられたり、トラブルに巻き込まれたりすることもあります。子どもたちをトラブルから守るために、「なんでダメなの？」を話してあげてください。お子さんの行動や様子を見守り、一緒に考えていただければと思います。

